

院内発症の菌血症の疫学に関わる

多施設共同研究へのご協力をお願い

我が国において入院患者における菌血症の疫学に関する全国的規模の調査報告はないため、医療関連感染症に対する診療のあり方や予防対策を考える上で、疫学的データを集積および解析する必要があります。当院では適切な感染症診療および感染対策を行うために、本邦における院内感染の菌血症の起因菌および薬剤感受性などについて調査し、国立大学感染対策協議会が実施する研究に参加しております。

感染症診療および感染対策改善のための研究にご理解ご協力をお願いします。

内容

- 1) 本研究は、国立大学感染対策協議会に参加しているすべての国公立大学病院の中で、参加同意の得られた施設による多施設共同研究として行われています。
- 2) 発熱などの症状がある入院患者さんの血液培養から検出された起因菌（細菌や真菌）および薬剤感受性、菌血症症例の臨床背景（基礎疾患、カテーテル挿入の有無、手術や透析の有無など）について検討します。
- 3) 検査データおよび臨床情報は京都大学の研究本部に送付され、国立大学感染対策協議会と情報の共有・解析が行われます。
- 4) 本研究は「疫学研究のガイドライン」にのっとり実施し、研究プロトコルは宮崎大学医学部倫理委員会で審査を受けています。結果については事務局で統計処理を行い、その情報を総合して、今後の診療に役立てます。
- 5) このとき患者さんのお名前などの個人が特定できる情報は含まれません。
- 6) 学問的に有用な結果が得られた場合は雑誌や学会などに報告することがありますが、この場合も個人が特定される情報はふくまれません。
- 7) ご自分の診療内容をこの研究に使ってほしくないご希望がある場合は遠慮なくお申し出ください。診療上の不利益を受けることなく、調査対象から除かれます。
- 8) 本研究により、患者さんの負担が増えることはなく、また新たに検体を採取することはありません。
- 9) ご不明の点がある場合は遠慮なく主治医か下記の問い合わせ先へお尋ねください。

研究代表者：

宮崎大学医学部 感染制御部 部長 岡山昭彦

研究分担・協力者：

宮崎大学医学部 感染制御部 副部長 高城一郎

宮崎大学医学部 感染制御部 副部長 福田真弓

ほか感染制御チームメンバー

問い合わせ先

宮崎大学医学部 附属病院感染制御部・膠原病感染症内科

〒889-1692 宮崎県宮崎郡清武町木原 5200

電話：0985-85-7284（直通）

Fax：0985-85-4709（直通）